



Weekly Report 2024-2025



創立 1969年4月14日
 承認 1969年4月23日
 チャーターナイト 1969年11月9日
 発行 IT・広報委員会

会長：江島繁夫 / 幹事：岩本達也 / 副会長：島谷隆 / 会長エレクト：鈴木雅博 / 副幹事：堀井実 / S.A.A: 中井博

今週のプログラム		第2624回	2月7日
新入会員歓迎会			
担当者	プログラム委員会	例会場	JRホテルクレメント高松

先週のプログラム		第2623回	1月31日
客話「やしまーるが描く屋島の未来像」高松市屋島山上交流拠点施設 やしまーる(指定管理：株式会社イースト)館長 中條 亜希子様			
担当者	プログラム委員会	例会場	JRホテルクレメント高松



江島会長挨拶

皆さんこんにちは
 今日1月31日は愛妻の日だそうです
 日本愛妻家協会が記念日に制定したそうです
 日頃の妻への感謝をしっかりと伝えて最も身近な他人を大切にしていこうと呼びかけているそうです
 今日帰宅するときにはお花を買って奥さんに渡してください
 ここで先週の4つのテストですが
 1、真実かどうか
 それは本心ですか
 2、みんなに公平か
 他にはいませんね
 3、好意と友情を深めるか
 夫婦関係を深めますか
 4、みんなのためになるかどうか
 家族円満になりますか
 四つのテストに照らし是非今日奥様に花束を
 今日もよろしくお祈りします

岩本幹事報告

- 配付 ・ロータリーの友2月号
 ・寄付金の領収書
 ・抜筆のつづり
 案内 ・地区大会の案内・出欠について
 ・ドナー登録説明員募集について

メイクアップ

- 1月23日 高松RC 藤田
 1月27日 高松北RC 木内
 1月30日 高松RC 馬場 岡田 低田

ニコニコBOX

中條様楽しい客話、ありがとうございました。	有友
遅刻・早退	2件
合計 3件	
本日の合計	6,000円
2024-2025年度累計	589,500円

2月7日 今日は何の日	今日生まれの有名人
北方領土の日/福井県ふるさとの日/長野の日 1998年 第18回冬季オリンピック、長野大会開催 2016年 北朝鮮が人工衛星と称するICBMを打ち上げる	1988年 加護亜依 1949年 柳井正 1982年 向井理 1941年 小林稔侍 1977年 宮本恒靖 1937年 阿久悠
誕生花 「ワスレナグサ」花言葉は“私を忘れないで・真実の愛”	
誕生石 「ガーネット」宝石言葉は“真実・友愛・忠実・繁栄”	

それこそロータリー
 どこで会っても やあと言おうよ
 見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
 遠いときには 手を振り合おうよ
 それこそ ローローロータリー



出席報告		出席委員長：川口英樹	
会員数 /	42名	出席規準数 /	38名
出席者数 /	20名	欠席者数 /	18名
出席率 /	52.63%	ビジター /	0名
最終出席率 /	1月10日	73.68%	→ 78.95%

2月誕生日の樹	
1日 鈴木雅博 会員	シダレウメ(枝垂梅)
3日 池内秀樹 会員	ヒイラギ(柞)
11日 吉本委子 会員	ブンゲンストウヒ
13日 矢野大輔 会員	カワヅザクラ(河津桜)
16日 入谷圭介 会員	ポプラ
28日 森 猛 会員	マンサク(満作)
記念樹	- 記念日と誕生日365日の+1の樹 - 財団法人経済調査会発行より


ロータリーの特別月間(2月)	
平和と紛争予防/紛争解決月間 (Peace and Conflict Prevention/Resolution Month)	
2014年10月RI理事会は、2月を重点分野：「平和と紛争予防/紛争解決月間」とした。紛争予防と仲裁に関する、若者(将来にリーダーとなることが望まれる人)を対象とした研修の実施、紛争地域における平和構築の支援、平和と紛争予防/紛争解決に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間である。	
ロータリー創立記念日 (Rotary's Anniversary Day) 世界理解と平和の日 (World Understanding and Peace Day)	
1905年2月23日は、ロータリーの創始者ポール・ハリスが、友人3人と最初に会合をもった日であり、この2月23日を祝う創立記念日は、「世界理解と平和の日」として順守されている。この日、各クラブは、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければならない。	

IT・広報委員会よりお願い	
週報に掲載させていただく記事・原稿を募集させていただきます。会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。	
題目は自由として、できるだけ多くの皆様に近況報告も含め各業界分野の話、身近な随筆、提言等どんなお話でも結構です。投稿していただきます様、宜しくお願い申し上げます。	

facebook	
facebookでたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。	
http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC	



次週のプログラム	第2625回	2月21日
調整中		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松

RI会長からのメッセージ(2月)	
	希望と変化の波及 ステファニー A. アーチック 2024-25年度 国際ロータリー(RI)会長
	国際協議会と会長主催平和会議が開催される今月、私たちは「ロータリーのマジック」に光を当てます。このマジックは、グローバルなつながり、ビジョン、持続可能な変化をもたらす行動が織り交ざった他に例のないものです。その最たる例の一つは、より平和で正義のある世界を築くというロータリーの中核的な使命を支えるロータリー平和フェローシップです。ロータリー平和フェローシップは23年以上にわたり、地域社会に変革をもたらしてきました。世界をリードする大学に設置されているロータリー平和センターは、1,800人以上のフェローを輩出、フェローは140以上の国で活躍しています。平和センターでは、紛争解決、持続可能な開発、平和構築など専門知識を教え、フェローが世界の最も差し迫った課題に取り組めるよう準備を整えます。このプログラムは、ロータリーがビジョンを行動に移し、希望と変化の波及効果を生み出していることを体現しています。会長主催平和会議では、トルコ・イスタンブールで平和センターの新設を祝います。このセンターは、中東と北アフリカにおける平和構築の課題に取り組むリーダーの育成に焦点を当て、ロータリーのインパクトをさらに拡大します。平和フェローは、難民の再定住、若者と女性のエンパワメント、紛争地帯の和解などの重要な問題に取り組みながら、変革を推進して活動します。彼らの多くは、重要な組織を設立したり、政府、非政府組織、国連や世界銀行などの国際機関でリーダーシップを発揮したりしています。2024年にウガンダにあるマケレレ大学のロータリー平和フェローになったンタンク・ジュリアス・メレングさんのストーリーは、特に感動的です。彼は、社会を変えていこうと旗を振り、カメルーンの若者が平和構築とリーダーシップにおいて積極的な役割を果たせるよう支援しました。彼のプロジェクトは、紛争の影響を受けた地域の若者や役人に対し、紛争予防、市民参加、リーダーシップに関する研修を提供するというもので、人々が持続可能な平和の取り組みを推進できるようになりました。ジュリアスさんは、ロータリーのグローバルネットワークを活用して、資金面や安全面での障害を克服し、大きなインパクトをもたらしました。ロータリー平和フェローシップを通じて、ジュリアスさんはビジョンを実現するための手段とサポートを得ることができました。彼の活動は、人々をつなぎ、リソースを共有し、共通の目的のために結束するという「ロータリーのマジック」の変革力を表しています。平和フェローの功績を振り返り、ロータリーによる平和への永続的なコミットメントを祝いましょう。そして、奉仕を通じてマジックを生み出すために、約120万人の会員から成るロータリーネットワークの全員が果たす役割を改めて認識しましょう。力を合わせれば、より大きなインパクトをもたらす、次世代のリーダーを鼓舞し、より明るく平和な未来を築くことができます。